

年	組	名前
---	---	----

# 子どもの交通事故が1.3倍

身近な交通事故の発生場所などが分かる「みんなの事故防止マップ」。「夏休みの事故防止に役立てて」と県警



## 「防止マップ」の利用を

県警によると、今年上半期、通常の約1.3倍に増加している。外出機会の増加に加え、帰省や旅行に増加している。外出機会の増加により、帰省や旅行に増加している。外出機会の増加により、帰省や旅行に増加している。外出機会の増加により、帰省や旅行に増加している。

2009～13年の5年間で、増加している。外出機会の増加により、帰省や旅行に増加している。外出機会の増加により、帰省や旅行に増加している。外出機会の増加により、帰省や旅行に増加している。

2009～13年の5年間で、増加している。外出機会の増加により、帰省や旅行に増加している。外出機会の増加により、帰省や旅行に増加している。外出機会の増加により、帰省や旅行に増加している。

外出が増える夏休み。祭りなどのイベント、プールや海水浴など、子どもだけで出掛ける機会が多く、交通事故に遭う可能性も高くなる。県警は「自宅の回りで事故が発生しやすい場所を親子で確認したり、レジャーで遠出する際の交通安全の注意点を話し合い、安全で楽しい夏休みを」と呼び掛けている。

# 夏休み安全で楽しんで

## 親子で注意点話し合っ

県警交通企画課は▽原則左側通行など自転車利用のマナーの再確認▽シートベルトやチャイルドシートの正しい使用などが事故防止に必須と強調。「身近な場所、いつ、どのような事故が発生しているかを確認してほしい。慣れない土地に出掛けるときも、目的地までのルートでどんな事故が起きているかを知っておき、事故防止に役立ててほしい」と話している。

県警は毎月、インターネット上で県内の交通事故発生場所や事故多発交差点を地図上に表示する「みんなの事故防止マップ」をリニューアル。発生年月日や時間、場所などを指定すると、地図上に事故発生場所を示すマークが表示される。歩行者目線で町並みなどの写真を閲覧できる「ストリートビュー機能」が新たに加わり、発生現場付近を写真でも見られるようになった。

(2014年8月4日朝刊21面)

外出が増える夏休みは、子どもだけで出掛ける機会が多く、交通事故に遭う可能性も高くなります。

①今年上半期の子どもの事故は何件発生していますか。

.....

.....

.....

.....

②県警が強調している、事故防止に大切なことは何でしょう。

.....

.....

.....

.....

③自転車乗車中の事故が多く発生しています。乗るときに気を付けることを発表しよう。

.....

.....

.....

.....